

第二回小学生作文コンクール「海外に紹介したい日本のこと」
へ入選…低学年の部

せんそうを七十年していない日本

慶應義塾横浜初等部 二年 小嶋 智生

日本は、せんそうを七十年していない国です。せんそうは、人が死んでしまうのでこわいです。だから、せんそうを七十年していない日本を、ぼくは良い国だと思います。

せんそうをしないようにするためには、みんながなかよくならなくてはいいけません。でもいつも、友だちとなかよくすることはむずかしいです。ぼくもたまにけんかをします。それはいけんがちがつたり、いやなことを言われたりするからです。そういうときに、たいたりすると、あいてもたいたいてきてどんだんはげしいけんかになります。けんかをしないためには口でちゃんと話し合い、かいけつをします。相手のいけんを聞くことと自分のいけんを言うことが大事です。

日本のみんなが話し合いをしてきたから、せんそうがおこらなかつたとおもいます。世界のみんながそれをやれば、世界のせんそうもなくなると思います。

ぼくは中国語や英語やケニア語やかんこく語などをたくさんおぼえて、よくはなしが聞けて自分のいけんが言える人になります。